

# 町田・生活者ネットワーク 笹倉みどり 市議会レポート

2024年 町田市議会第3回定例会 所属：健康福祉常任委員会（副委員長）・議会運営委員会

9月議会 笹倉みどりの一般質問より

## 女性支援を前進させよう

本年4月1日「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」（女性支援新法）施行  
これまで女性支援の根拠法は、1957年施行の「売春防止法」（売春するおそれのある女性の保護更生を目的とするもの）で、支援や被害回復とはかけ離れていました。新しい法律は、女性であるがために困難に直面した際に支援を受けられるとしており、最終的には安心して自立した生活ができるよう、女性の人権尊重と福祉の増進を目的としています。女性個人の責任を問うのではなく、困難を生み出す社会の在り方こそが問われるべきです。

**女性支援新法の周知を求め、議会後に町田市のホームページ「女性の悩み事相談」欄に情報の掲載が実現！**

町田市では女性相談支援員4名を配置して対応しているが、女性支援新法を踏まえた基本計画の策定が、次期男女平等推進計画に入れ込むか、検討中とのこと。周知のために、法律の理念をしっかりと書いたホームページを作って欲しいと要望しました。

住まいの支援の状況を問いました。町田市居住支援協議会の「住まいの相談窓口」への相談のうち、6~7割が女性で、DV被害者や一人親世帯からの相談もあるとのこと。

**六甲ウイメンズハウス（神戸市）を視察、居住支援の充実を**

六甲ウイメンズハウスは単身者、子どものいる世帯、留学生など女性と子どもを対象とした、家具・共有スペース完備の大きなシェアハウスのような自立支援住宅です。入居中はスタッフが悩みに寄り添い、精神的・経済的に自立できるよう、資格取得・就職の支援もします。DV被害者の自立支援は、命を守ることを大前提とした秘匿事項ではありますが、本来ならひどい目に遭い、困難な状況に陥った人が逃げ隠れする必要はないはずです。希望する人はいまま



で暮らしてきたまちで、地域とつながり、本人の意思を尊重する「当事者中心主義」での自立が重要です。継続的に支援をするには、民間団体との協働がカギです。「ここにしか住めない」ではなく「ここに住みたい」と思える居住支援の充実を求めました。

## 野津田公園の自然環境を守るべき

**Q 湿生植物園のスケートパークの工事エリアが変更になり、水辺の環境は残るのか。**

**A** 「第二次野津田公園整備基本計画」では、「自然の中で楽しむ総合スポーツパーク」の実現には、調整池内がスケートパークの適地であると判断しており、湿性植物園をそのまま残すことは考えていない。2023年度に着手した野津田公園スケートパーク基本設計業務委託で、スケートボードを対象とした南側エリア(その1)を設計し、2024年度(その2)では、キックボードやキックバイク及びBMXなど、複数の種目を楽しめる北側エリアの設計を進めている。現在は、スケートパーク全体のデザイン案がまとまったところである。

※その後、建設常任委員会で行政報告があり、スケートパークのデザイン案と、2028年度の利用開始までの予定が示されました。複数の議員から、到底認められないとの意見がありました。

**Q 公園南口からバスの進入を可能にして上の原広場に2,500㎡のバス転回広場を造る計画だが、貴重な原っぱは残るのか。**

上の原広場は近隣住民や自然活動団体、市民大学、環境学習の場として大変関心の高い場所である。「令和6年第1回定例会において「基本設計で方向性が定まれば、市民に説明していく」と答弁されていたが、説明会は実施するのか。

**A** 基本設計のデザイン案がまとまり次第、議会での行政報告等の時期を見計らって、説明会を開催する予定。

**Q 南側入口転回広場建設予定地の自然環境保護に関する東京都との協議は、今年度は改めて行ったのか。**

**A** 南側入口転回広場建設予定地の自然環境調査については、昨年度、東京都と事前協議を行い「東京における自然の保護と回復に関する条例」の適用条件に当てはまらないため、手続きは不要との回答だった。そのため、その後の協議は行っていない。

※上の原広場は刈り残しの工夫をするなど、指定管理者が試行錯誤して草地ビオトープとして在来種の環境を残す活動をしている。緑の連続性があったの生物多様性である。「実態把握をするための環境調査をしてほしい」と要望しましたが、市との認識のずれは埋まりませんでした。

市政に対して、皆さんからの質問や要望をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。

TEL 042-729-2296 FAX 042-721-9131  
e-mail machida@seikatsusha.net

Q 笹倉みどり



https://sasakura.seikatsusha.me